

JA兵庫南自己改革の取り組みに関する報告について

○JA兵庫南の自己改革の取り組みについて

政府は、農協改革の集中推進期間を令和元年5月末までとし、准組合員の事業利用規制や信用事業の譲渡も含めた改革の実施状況についてフォローアップを進めています。

これに対し、JAグループは、持続的な地域農業の維持・振興とくらしやすい地域社会の実現に向けて、総合事業の展開により、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組んでいます。

JA兵庫南がこれまで取り組んできた自己改革の成果と課題は次のとおりです。

○自己改革の成果と課題について

【農業者の所得増大・農業生産の拡大に向けた取り組み】

I 農業者の所得増大（地域営農振興計画重点項目）

取 り 組 み	30年度目標値	年度末実績	成果と課題
1. 販売力の強化			
販売品販売高	40億1,900万円	37億810万円	9月の長雨と台風の影響及び野菜価格の低迷によるものです。品物の安定供給のための営農渉外とふぁ～みんSHOPの連携方法が課題です。
うち直売所販売高	28億7,600万円	24億6,397万円	
2. 生産コストの低減			
大型規格品によるコスト削減	360万円削減	559万円削減	大型規格品を推奨することにより、農業者のコスト削減に繋がりました。今後は未利用者へのPRに努めます。
肥料・農薬担い手価格での供給	930万円値引	1,261万円値引	推奨品目を増やし、利用推進を徹底します。

II 農業生産の拡大（地域営農振興計画重点項目）

取 り 組 み	30年度目標値	年度末実績	成果と課題
1. 生産力の拡大（重点野菜作付面積）			
キャベツ	57.1 ha	53.3 ha	営農組合、担い手農家を中心に推進しましたが、台風の影響と前年度収量が少なかったため、面積増加となりませんでした。圃場の排水対策と気象情報の確認により、早期事前準備の提案を実施します。
ブロッコリー	21.2 ha	14.2 ha	
スイートコーン	12.4 ha	10.6 ha	
タマネギ	2.7 ha	1.9 ha	
レタス	5.6 ha	5.5 ha	
2. 担い手づくり			
青壮年活動の支援	農福マルシェ開催	・9月農業体験開始 ・1月農福マルシェ開催	障がい者福祉事業所との連携を強化し、農業の労働力不足の解消に努めます。
農業関連融資の拡大	3,000万円	1,215万円	農業融資プランナーの養成は進みましたが、実績面で未達成となりました。令和元年度は融資条件を見直し、営農渉外を中心に普及推進に取り組めます。

Ⅲ 地域の活性化（中期経営計画重点項目）

取 り 組 み	30年度目標値	年度末実績	成果と課題
1. 組合員組織の活性化と強化			
正組合員の新規加入	450人	380人	後継者不足の状況は続きますが、正組合員家族の加入促進に努めます。
JA女性会会員の拡大	1,460人	1,488人	目的別グループは109となりました。次世代層との対話づくりについての検討が必要です。
JA利用者懇談会の充実	6回開催	7回開催	過去5期の委員による同窓会を開催しました。JA総合事業の取り組みの周知の方法を検討します。
2. 食農教育活動の充実			
ふぁ～みんな食農教育支援金の充実	70団体	61団体	新たな団体からの応募を増やすためPRを強化します。
ちゃぐりんスクールの充実	30人参加	25人参加	参加者は目標に届きませんでした。6回開催し農業への理解を深めることができました。

【農業振興に関する主な支援・活動】

支援事業名	支援内容	28年度実績	29年度実績	30年度実績
ハウス導入支援事業	ハウス導入にかかる費用（本体+組立工賃・税抜）の1/3、ただし1農家1年度の支援額の上限は50万円	13件 619万円助成	11件 490万円助成	5件 237万円助成
農業施設貸与事業	県の農業施設貸与事業を活用して、新規就農者または農業法人等とリース契約を行う	9件 6,658万円助成	8件 2,479万円助成	5件 2,157万円助成
ハウス台風被害復興支援事業	復旧費用の10%を支援（50万円上限、30年度のみ）	—	—	32件 139万円助成
農業活性化支援事業	JAバンク兵庫が29・30年度の2ヵ年で農業経営面積拡大などの取り組みを支援	—	24件 1,514万円助成	11件 711万円助成

農福連携、援農ボランティア及び(株)ふぁ～みんなサポート東はりまが実施している育農塾などを通して新規就農者の育成を行います。また、農業者が安心して農作業に取り組めるようJAを窓口として農業者が労災加入できるように準備を進めました。

○今後の自己改革の取り組みについて

JA兵庫南は合併20周年を迎えました。JA兵庫南は組合員・地域住民に愛され、総合的に事業をご利用いただくことで成長することができました。これから始まる令和の時代はJA兵庫南にとって今まで以上に変革を求められる時代となります。「JAがあって良かった」と言っていただけの愛され頼りにされるJAになるため、全役職員が一丸となって組合員の皆様と話し合いながら、新たな時代にふさわしい自己改革を実践していきます。